

◇エンジン オイル交換 の必要性

エンジンオイルが劣化してくると本来の役割を果たせなくなります
定期的に交換しなければ後々大きな出費につながります

1. 燃費が悪くなる
2. 車の寿命が短くなる
3. エンジン故障を起こす
4. 売却・下取り時の評価が下がる



新品のエンジンオイル



劣化後のエンジンオイル



スラッジがたまったエンジン内部

エンジンオイルは最低でも半年に一度、または5000kmごとの交換を推奨します

シビアコンディションとは・・・

短距離走行の場合、エンジンが温まる前に停止します、低温走行だとオイルへの負担が大きく劣化が早くなります
たまにしか乗らないとエンジンオイルが潤滑されていない状態で、金属同士の摩擦で劣化します

滞走行が多いとオイルの潤滑が悪く、熱を放出できなくなります

まったく乗らなくてもエンジンオイルは酸化しますし、空気中の水分と混ざり白濁します